

報道関係者各位
プレスリリース

2025年6月6日
一般社団法人タラ オセアン ジャパン

アニエスベーが支える、科学探査船タラ号の20周年 記念本、世界海洋デーに刊行 『タラ号 海と結んだ約束の物語』

海洋研究と海洋保全に取り組む一般社団法人タラ オセアン ジャパン（東京都、代表理事：エチエンヌ・ブルゴワ、以下「タラ オセアン ジャパン」）は、世界海洋デーである、6月8日（日）に書籍『タラ号 海と結んだ約束の物語』を発売します。



『タラ号 海と結んだ約束の物語』

本書は、タラ オセアンの20周年を記念し、2023年10月にフランスで刊行された『Tara: Histoire d'un engagement pour l'Océan』の日本語翻訳版です。タラ オセアンは、20年以上にわたり科学探査を通じて海洋環境の変化を記録し、その重要性を広く伝えてきました。本書には、その航跡が詳しく綴られています。それは、単なる科学探査の記録ではなく、多様な人々が関わる冒険の物語でもあります。



サウスジョージア島に足を踏み入れると、捕鯨産業の名残も目に入るが、真っ先に目に飛び込んでくるのはオウサマペンギンの巨大なコロニーだ。ゾルズベリー半島と名付けられたこの浜辺には20万羽を超える個体が集まる。

本書には20年の航海で撮影された美しい写真が多数登場します

タラ号の探査のひとつひとつが、海を知ってもらうための第一級の教材

近年日本では「海離れ」が懸念され、海への関心がますます薄くなっています。しかし冒険と科学は一般の人々の関心を引くための最強の組み合わせであり、特に若い世代の知識欲と好奇心を掻き立てるものと信じています。本書を通じて、タラ号の探査とそれに関わる人々の挑戦の軌跡を知り、海を知ってもらうための第一級の教材となることを望んでいます。

『タラ号 海と結んだ約束の物語』

著者：シルヴィ・ルア、ステパーヌ・デュガスト

定価：4,950円（税込）

発売日：2025年6月8日 世界海洋デー

発行：青幻舎

仕様：196ページ

版型：B5変

アニエスベーの一部ショップ、大阪・関西万博フランスパビリオンのブティックでは先行販売中です。全国取り扱い書店、青幻舎オンラインショップなどは6月中旬より順次販売します。

青幻舎オンラインショップ: <https://shop.seigensha.com/products/978-4-86831-002-0>
アニエスベーオンラインブティック: <https://www.agnesb.co.jp/f/dsg-2630362>
楽天ブックス: <https://books.rakuten.co.jp/rb/18221266/>
Amazon: <https://amzn.asia/d/57VHI5R>

■タラ オセアン ジャパン

2003年にアニエスベーが立ち上げた海洋に特化したフランスの公益財団法人タラ オセアン財団の日本支部。地球温暖化や環境的脅威が海洋に与える影響の研究を進める「科学探査船 タラ号」などのタラ オセアンの活動を紹介するとともに、日本独自のプロジェクトを進めている。2020～2023年には、日本全国の沿岸海域のマイクロプラスチックの調査研究と啓発を行う「Tara JAMBIO マイクロプラスチック共同調査」を実施。2024年からは、ブルーカーボン生態系の調査研究とその重要性を啓発する「Tara JAMBIOブルーカーボンプロジェクト」を開始した。

タラ オセアン ジャパンの活動: <https://linktr.ee/tarajapan/>